



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上履修可	2年以上履修可	3年以上履修可	4年以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉臨床 基盤 科目	6701	福祉臨床入門	②				栗山 隆 田中 耕一郎 永井 順子 田中 耕一郎	隔年開講
	6709	倫理学	②					
	6707	障害学 ジェンダー・スタディーズ	2	2				
	6008	社会福祉の思想		②			江連 崇	集中講義 隔年開講 2021年度開講
		社会福祉発達史	2					
	6291	福祉臨床研究法Ⅰ			②		西田 充潔 池田 雅子 畑 亮輔 吉田 竜平	
		ソーシャルワーク実践論		2				
		ソーシャルワーク入門実習			1			
		福祉臨床基礎実習指導(A)	②					
		福祉臨床基礎実習指導(B)	②					
6292	福祉臨床基礎実習指導(C)	②						
6293	福祉臨床基礎実習指導(D)	②						
福祉臨床 展 開 科目		施設ソーシャルワーク論			2		佐々木 浩子	隔年開講 隔年開講 隔年開講 隔年開講
		地域ソーシャルワーク論			2			
		子ども家庭ソーシャルワーク論			2			
		障害者ソーシャルワーク論			2			
		高齢者ソーシャルワーク論			2			
		保健医療ソーシャルワーク論			2			
	リハビリテーション論			2				
	6007	福祉臨床研究法Ⅱ			2			
		ケアマネジメント実践論			2			
		ケアマネジメント技術演習				1		
公衆衛生		2						
	療法論Ⅰ		2					
	療法論Ⅱ			2				
	福祉臨床専門演習				④			
	福祉臨床応用実習							6
	卒業論文						⑥	
社会福祉士 専門科目	6301	心理学と心理的支援(A)	2			佐藤 祐基 佐藤 祐基	遠隔授業 (nfu.jp)	
	6302	心理学と心理的支援(B)	2					
	6303	社会学と社会システム	2			水川 喜文	遠隔授業 (nfu.jp)	
	6307	医学概論	2					
	6308	社会福祉概説Ⅰ	2			佐橋 克彦 佐橋 克彦	遠隔授業 (nfu.jp)	
	6311	社会福祉概説Ⅱ	2					
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	2			栗山 隆	遠隔授業 (nfu.jp)		
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	2						

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
社会福祉士専門科目	6591	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2			安部雅仁	遠隔授業 (nfu.jp)
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ			2			
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ				2		
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ				2		
		高齢者福祉論		2				
		障害者福祉論		2				
		児童・家庭福祉論		2				
		地域福祉と包括的支援体制Ⅰ(B)		2				
		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ(B)			2			
		保健医療と福祉		2				
		社会福祉管理運営論				2		
		司法福祉論				2		
		社会福祉調査論(福祉士)		2				
		社会保障論Ⅰ	2					
		社会保障論Ⅱ(A)		2				
		(B)		2				
		公的扶助論		2				
		権利擁護を支える法制度			2			
		ソーシャルワーク演習Ⅰ		1				
ソーシャルワーク演習Ⅱ			1					
ソーシャルワーク演習Ⅲ				2				
ソーシャルワーク演習Ⅳ				1				
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			2					
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ				2				
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ				2				
ソーシャルワーク実習				8				
精神保健福祉士専門科目		精神医学と精神医療Ⅰ		2				
		精神医学と精神医療Ⅱ			2			
		現代の精神保健の課題と支援Ⅰ			2			
		現代の精神保健の課題と支援Ⅱ				2		
		精神保健福祉の原理Ⅰ		2				
		精神保健福祉の原理Ⅱ				2		
		精神保健ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ			2			
		精神保健ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ				2		
		精神障害リハビリテーション論				2		
		精神保健福祉制度論				2		
		精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ			1			
		精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ				2		
		精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ				2		
		精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ				4		
精神保健ソーシャルワーク実習				7				
門SSW科目専		スクールソーシャルワーク論		2				
		スクールソーシャルワーク演習			2			
		スクールソーシャルワーク実習指導				2		
		スクールソーシャルワーク実習				2		

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
教 育 臨 床 専 門 科 目	6641	こどもの発達と社会	②				西 田 充 潔 畑 亮 輔 中 田 知 生	
	6642	成人・高齢者の生活と社会	②					
	6106	社会調査入門	2					
		障害児教育論			2			
		知的障害者の病理保健				2		
		知的障害者の心理	2					
		肢体不自由者の病理保健			2			
		肢体不自由者の心理	2					
		病弱者の病理保健				2		
		病弱者の心理		2				
		知的障害教育方法論Ⅰ	2					
		知的障害教育方法論Ⅱ		2				
		肢体不自由教育方法論		2				
		病弱教育方法論	2					
		視覚障害教育論			2			
		聴覚障害教育論				2		
		重複障害・LD等教育論	2					
		障害児教育実習			3			
		日本史Ⅰ〔前近代〕(文社部)	2					
		日本史Ⅱ〔近現代〕(文社部)		2				
		世界史Ⅰ(文社部)		4				
		世界史Ⅱ		4				
		地理学(A)	2					
		自然地理学(A)		2				
	(B)	2						
	地誌概説		4					
	現代政治学	2						
	現代社会学	2						
	現代哲学		2					
	宗教学(A)	2						
	(B)		2					
	社会思想史(A)	2						
	国際政治学(A)	2						
	国際経済学Ⅰ			2				
	国際経済学Ⅱ				2			
	憲法Ⅰ〔人権〕		4					
	憲法Ⅱ〔統治機構〕		4					
	2401 経済学入門(文社部)	2				小 松 知 春		



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～49ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

215・216ページを参照のこと。

3. 卒業論文

198～203ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
日本語科目から、日本語表現Ⅰ 1科目2単位及び日本語表現Ⅱ 1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)～(8)までの上記で修得すべき単位数30単位以外に6単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉臨床基盤科目』から必修10単位を修得すること。
- (2) 『福祉臨床展開科目』から必修10単位と、施設ソーシャルワーク論、地域ソーシャルワーク論、子ども家庭ソーシャルワーク論、障害者ソーシャルワーク論、高齢者ソーシャルワーク論、保健医療ソーシャルワーク論、リハビリテーション論の7科目から3科目6単位の計16単位を修得すること。
- (3) 『教育臨床専門科目』から必修4単位を修得すること。
- (4) 上記で修得していない『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『教育臨床専門科目』の科目の中から『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『スクールソーシャルワーク専門科目』の科目の中から44単位を修得すること。
- (5) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (6) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (7) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。詳しくは、「卒業論文³」の頁を参照すること。
- (8) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則」の最後に示してあるので確認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

精神保健ソーシャルワーク実習：3年次後期までの「社会福祉士受験のための指定科目」および「精神保健福祉士受験のための指定科目」の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

※「履修登録単位数の上限」により履修登録ができなかった場合に限り、精神保健ソーシャルワーク実習担当教員と福祉臨床学科長が協議の上、演習および実習指導科目を除く当該指定科目について、平行履修することを認める場合がある。

福祉臨床応用実習：ソーシャルワーク実習指導Ⅱ，ソーシャルワーク実習指導Ⅲおよびソーシャルワーク実習の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

スクールソーシャルワーク実習：ソーシャルワーク実習指導Ⅱ，ソーシャルワーク実習指導Ⅲおよびソーシャルワーク実習の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

社会福祉士関係科目の履修について

ソーシャルワーク実習指導Ⅰを履修登録するためには、以下の条件1を充たさなければならない。

条件1. ソーシャルワーク実習指導Ⅰを履修する前年度までに、1年次科目「福祉臨床基礎実習指導」の単位を修得済であること。

ソーシャルワーク実習指導Ⅱ，ソーシャルワーク実習指導Ⅲ及びソーシャルワーク実習の履修登録をするためには、以下の条件1～5の全てを充たさなければならない。

条件1. ソーシャルワーク実習を履修する前年度の前期までに単位修得済であること。

・ソーシャルワーク実践論

条件2. ソーシャルワーク実習を履修する前年度の後期に履修し、単位修得済であること。

・ソーシャルワーク実習指導Ⅰ，ソーシャルワーク入門実習

条件3. ソーシャルワーク実習を履修する前年度の後期までに単位修得済もしくはソーシャルワーク実習の履修と同年度に履修中であること。

・ソーシャルワーク演習Ⅰ，ソーシャルワーク演習Ⅱ

(条件4との関係で、並行履修を認める)

条件4. ソーシャルワーク実習の履修と同年度に履修中であること。

・ソーシャルワーク演習Ⅲ，ソーシャルワーク演習Ⅳ

条件5. 社会福祉士国家試験受験資格の取得に必要な指定科目のうち、以下の17科目について、ソーシャルワーク実習を履修する前年度の前期までに全て単位修得済であること。

① 1年次前期科目：社会福祉概説Ⅰ

② 1年次後期科目：社会福祉概説Ⅱ，心理学と心理的支援，社会学と社会システム，ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ，社会保障論Ⅰ

③ 2年次前期科目：医学概論，社会福祉調査論，ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ，ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ，地域福祉と包括的支援体制Ⅰ，高齢者福祉論，児童・家庭福祉論，公的扶助論，社会保障論Ⅱ，障害者福祉論，保健医療と福祉

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

1. 社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

50～73ページを参照のこと。

2. 副専攻科目

233～241ページを参照のこと。

(D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『スクールソーシャルワーク専門科目』『教育臨床専門科目』で修得すべき単位110単位以外に必要となる14単位は、上記の修得すべき単位110単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。
- (2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (3) 他学科専門教育科目は57・58ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	}	
	人 文 科 学		2単位			
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位			
	社 会 科 学		2単位			
	地 域 と 世 界		2単位			
	キ リ ス ト 教 学		4単位			
	キャリア支援	総 合 講 義				
		キ ャ リ ア 教 育				
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位			2単位
外 国 語		8単位				
計		6単位	24単位	6単位	} 14単位	
学 科 専 門 教 育 科 目	福 祉 臨 床 基 盤 科 目	10単位		} 44単位		
	福 祉 臨 床 展 開 科 目	10単位	6単位			
	社 会 福 祉 士 専 門 科 目					
	精 神 保 健 福 祉 士 専 門 科 目					
	ス ク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 専 門 科 目					
	教 育 臨 床 専 門 科 目	4単位				
計		24単位	6単位	44単位		
社会福祉学部他学科専門教育科目						
他学部他学科専門教育科目						
国際交流関係科目						
副 専 攻 科 目						
計		30単位	30単位	50単位	14単位	
合 計		124単位			124単位	

(注) 大学共通計
36単位

専門教育計
74単位

14単位

124単位

(注) この14単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- | | | | |
|---------------------------------------|------------|-----|-----|
| (1) キャリア支援科目(日本語科目)：日本語表現Ⅰ及び日本語表現Ⅱ | 各2単位 | 4単位 | |
| (2) キャリア支援科目(情報科目)：情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱ | 各2単位 | 4単位 | |
| (3) 福祉臨床基盤科目：福祉臨床入門 | 2単位 | 4単位 | |
| | 福祉臨床基礎実習指導 | 2単位 | 4単位 |